

〔評者〕
喜舎場朝雄
沖縄県立中部病院呼吸器内
科部長



人工呼吸管理 レジデントマニュアル

則末泰博 編
片岡 惇, 鍋島正慶 執筆

●B6変型 頁216 2019年3月
定価：本体3,800円＋税
[ISBN978-4-260-03834-8]医学書院刊

このほど、東京ベイ・浦安市川医療センターの則末泰博先生の編集で若手医師向けの人工呼吸管理レジデントマニュアルが発刊された。

本書は裏表紙のMOVESで始まる人工呼吸管理の語呂合わせで読者の肩の力を抜かせて本文へのスムーズな誘いが展開されている。序文に記されているように人工呼吸の導入を考えるに当たって必須の判断や知識のエッセンスの理解が大切である。本書は19章から構成され、実際の挿管方法、代表的な疾患別の具体的な人工呼吸器の設定方法、管理中の鎮静、アラームとトラブルシューティング、合併症、最終章では経肺圧の意義と実際の測定にも触れている。

本書で一貫していることは若手医師にやや苦手意識のある人工呼吸器の設定をより具体的にきめ細かく平易な言葉で記述され、設定の生理学的な意義と影響をわかりやすく書いていることである。また、視覚にしっかりと訴えるために実際のモニターや機器の写真や図をふんだんに用いることで読者にあたかも現場にいるような臨場感を感じてもらいながら患者さんと人工呼吸器が奏でるシーンが想起できるような構成になっている。

実際の機器の写真を鮮明にかつ数字なども明瞭に示し従来のマニュアルには見られない実際の現場のニーズに応える内容になっている。各章でポイントになることを箇条書きで明確に伝えようという筆者らの意図

が随所に伺える。

若手医師が最もスリルを感じ、医師の醍醐味の^{だいごみ}手技の一つである挿管の章でも一つひとつのステップを丁寧に図示しながら安全にそして正確に手技を完遂するための道しるべをきちんと提示している。

個々の表にも読者への配慮が垣間見ることができ、第10章の病態生理に基づいた低酸素血症の鑑別表はそれぞれの疾患での人工呼吸器の役割と抜管の目安を病態生理を意識して考えるのに極めて有用である。

第16章の低酸素アラームへの対応のアルゴリズムも確認事項別に具体的に記載されていて、ベッドサイドで観察する看護師をはじめとする全ての医療従事者に、大変理解が進む図になっている。

13のコラムは日頃、なかなか理解し難いまたは質問し難い項目をさりげなく取り上げ、優しく解説している。

このように本マニュアルは白衣のポケットサイズで軽くいつでも身につける携帯性に優れ内容も多岐にわたるが読者に優しく語りかける構成で統一されており、大変見やすいマニュアルになっている。本書は主な対象とする若手医師、集中医療に携わる看護師や臨床工学技士のみならず、われわれのようなキャリアを積んだ専門医も手に取ることで人工呼吸管理のベッドサイドでの応用に必ず役に立つマニュアルであると自信を持って薦めるものである。